

新年あけましておめでとうございます。

皆様方には良き新春をお迎えのことと、心よりお慶び申し上げます。

また、昨年は医療法人社団 珠泉会の各施設・各事業所の運営に対し、格別のご理解とご協力を賜りましたこと、心より厚く御礼申し上げます。

珠泉会では昨年9月、栃木県那須町芦野において、国の掲げる「生涯活躍のまち（日本版CCRC）」構想（※）の実現を目指し、「あしのメディカルクリニック」、訪問介護事業所「タイムケア芦野」、居宅介護支援事業所「ケアーク」を併設した拠点施設、「アークユ芦野倶楽部」を開設いたしました。

本事業は温泉施設と連携し、医療法人が事業主体として展開する、本邦初の本格的なCCRC事業として各方面から注目されており、全国各地から多くのお問合せやご見学の希望をいただく中、順調にご入居作業が進んでおります。

また本年3月には、昭島市昭和町の旧野村病院ケアセンター跡地にて、サテライト型介護老人保健施設「アゼリア アネックス」を開設いたします。当該施設の1階には法人初の試みとなる、デイサービス「ラスベガス昭島」と、実務者研修事業所「マイ・トリニティー」を併設いたします。高齢者、特に独居の男性高齢者の、引き籠もりが誘因となる孤独死が問題となる昨今、その対策の一端として、デイサービス「ラスベガス昭島」では、ゲーミング理論を取り入れたコミュニケーション能力の向上と、脳機能の活性化を促し、「自ら行きたくなるデイサービス」を目指した運営を行う予定です。

今後も私ども珠泉会では、組織理念である「人と社会のケアを通じて、健やかな未来社会を創造する」べく、一步一步努力を重ねて参る所存でありますので、本年も倍旧のご支援、ご指導、ご鞭撻をお願い申し上げます。

平成30年1月1日
医療法人社団 珠泉会
理事長 市村 義久

※「生涯活躍のまち」構想とは、「東京圏をはじめとする地域の高齢者が、希望に応じて地方や「まちなか」に移り住み、地域住民や多世代と交流しながら健康でアクティブな生活を送り、必要に応じて医療・介護を受けることが出来るような地域づくり」を目指すものです。